

10月の始め、千葉で16歳の少女が惨殺され、おまけに油をかけ焼かれたというニュースが報道された。犯人は22歳の戸籍上の夫と、16歳、17歳、18歳の四人の少年であるという。最初は、あー又どこかの若者が殺されたわい。困ったものだと思っていたのだが、その犯人たちがいずれも若い少年達だと分かった時、これは大変な事だと感じてしまった。

最近の新聞や報道で、医療事故の事を見たり聞いたりしない日はない。ある病院で手術のミスで、尿管を切断してしまい、患者さんに780万円支払ったとか、腹の中にガーゼを忘れてしまったとか、血液型を間違えて輸血をし、患者さんを死亡させてしまったとか、例をあげればきりが無い。なぜ私が大変だと感じたのか。医療事故と、少年達の犯罪と何か共通点を感じたからである。医療は人の命を扱うもの。人間であれ、動物であれ、植物であれ、この世の生命の大切さを理解する事から、医療の原点が始まると思っている。若い医師や看護婦や病院職員に、生命の大切さをいつも教えながら、病院経営を行っているのである。

しかるに、巷の若者の犯罪。二十歳にもならない少年にどんな理由があったのかは分からないが、16歳の少女を惨殺し、おまけに油をかけて焼いてしまったのである。彼らの精神の中に、生命の大切さがどのように理解されているのか、私には全く理解できないのである。子どもの教育うんぬんについて述べようとは思わない。しかし、日本の将来を思うなら、医療事故についての詳しい報道も大切ではあろうが、これから日本を背負っていく若者達に、命の大切さを教えていく事の方が重要ではないかと思うのである。

とある病院で、出来もしない腹腔鏡手術で、大量出血のため、患者さんを亡くしてしまった報道があった。その手術の執刀医は、いずれも30代。医者でいけばまだ若者達である。初めての手術を見よう見まねで手術を行い、大量出血のために大切な患者さんを亡くしてしまったのである。

自分たちの事だけを考え、人の命を軽視した手術であった。今回の16歳の少女事件とどこか似通ったところを感じるのは、私だけなのだろうか。(山下病院 院長)



第15回 主催・一宮市社会福祉協議会 福祉とボランティア活動展・多くの方が参加

今年も、十月十八日、十九日、ボランティア活動展が開催され、地域のボランティア団体が一堂に会し、活動紹介や交流をはかりました。当会は一階にミニデイサービス参加の皆さんの作品を展示。高齢者、障害者やお子さん方、また、高齢者介護のご相談やNPOについて説明を求められる人などで、終日賑わい、多くの方々の出会いをさせていただきました。また、会場でも一つ、嬉しい出会いがありました。

嬉しい活動への感想

「ミニデイサービスまごころには、もう一つの家族がそこにあった」と、福祉指定校のボランティア活動に参加した小学生が発表パネルの中で、まごころミニデイサービスを称してこんな感想を寄せてくださった。私達の助け合い活動を見てあげてくれた。私達は「自然な家族のよう」にと、捉えて下さった文章に出会い、本当に嬉しかった。また、まごころへ来て下さい。

ミニデイサービス便り

138タワー散策

外出の機会に歓声 外出は高齢者の元気の源

今日のミニデイサービスは、一宮市のシンボル138タワーへ散策。雨が心配されていたが、見事な紺碧の空になった。大空にそびえるタワー、タワーの上から眺める一宮の街や景色、コスモスに揺れる広場の美しさに、皆の顔がほころび、話が弾みました。

事務所スタッフが持ち込んでくれたお弁当を日だまりでいただきながら、外に出ることの嬉しさをみんなで実感。

青空の下で、皆さんの歌を唄われる様子は一層楽しげに見える。声も大きい。

外出の機会がなかなか得られない皆さんにとっては大事な大事な時間でした。

今回、バスには、利用者さん15名、スタッフ12名、合計27名が乗車。

参加者の皆さんの中には、車椅子の方、歩行が不安な方、高齢な方々など様々。

助け合い活動である当会のミニデイサービス活動には、皆さんと一緒に乗っていただける車がありませんから、もし、市のバスが借りられなかったら、この機会は持てませんでした。

事務所から15分のところですが、出掛けられないのが実情です。

一宮市博物館でMOA美術館名品展が開催中。ここもすぐそばに在りながら、高齢者には行く手段がないのです。

高齢者の自立支援で、外出の機会を作ること、は、高齢者の元気の源です。

「バスが空いていたら又借りられるかしら」市の福祉サービスの恩恵を実感出来た1日でした。

平成15年11月のミニデイサービスは 事務所 4日・6日・11日・13日・18日・25日・20日 保育園 27日

《予告》 まごころ主催の ホームヘルパー2級養成講座 平成16年4月開校予定

11月の予定

- 1日(土) 会報「まごころ」発行
2日(日) 定例会・勉強会
4日(火) ミニデイサービス (事務所)
5日(水) サービス提供責任者会議
6日(木) ミニデイサービス (事務所)
7日(金) 数地区民福祉サービス団体セミナー
8日(土) まごころふれあい祭り (ふれあい広場)
11日(火) ミニデイサービス (事務所)
12日(水) サービス提供責任者会議
13日(木) ミニデイサービス・定例会 (事務所)
16日(日) アルツハイマーデー 講演会 (ウイバ知)
18日(火) ミニデイサービス (事務所)
19日(水) サービス提供責任者会議
20日(木) ミニデイサービス (事務所)
25日(火) ミニデイサービス (事務所)
26日(水) サービス提供責任者会議
27日(木) ミニデイサービス (保育園)

- 知的障害者・児へのふれあい広場
*ふれあい広場絵画教室 毎週土曜 13時~16時
*親子でパン作り 9日 10時~14時
*ふれあい広場のつどい 16日 午前
*ビーズ教室 19日 午後
*ふれあい広場 月・水・金
*太極拳 毎週火曜 16時~17時
*ピアノ教室 第2・4月曜 9時30分~



お知らせ 平成15年度「住民参加型在宅福祉サービス団体セミナー」開催

日時・平成15年11月7日(金)午前10時30分~午後3時30分
場所・愛知県社会福祉会館三階多目的会議室
内容・講演1「住民参加型在宅福祉サービスのあり方について」 関西国際大学人間学部・助教授 成田直志氏
講演2「障害者の地域における生活支援について」 特定非営利活動法人ふわり・理事長 戸枝陽基氏
主催・愛知県社会福祉協議会

Table with 2 columns: 9月会員登録, 協力会員 40人, 利用会員 65人, 賛助会員 120人, 合計 225人

Table with 2 columns: 9月有償活動, 在宅活動件数 16件, 在宅活動人数 31人, ミニデイサービス利用者 80人, 移送サービス利用件数 151件, ふれあい広場 17日間, 謝辞活動時間 364.5時間

12月の定例会 場所「まごころふれあい広場」
在宅支援・12月7日(日) 10:00~13:00
ミニデイ・12月4日(木) 16:00~17:00
☆在宅支援定例会の午前はケアがお休みです。利用者さんご承知下さい。お願い致します。

Table with 2 columns: 9月介護保険活動, 利用件数 57件, 生活支援 653時間, 身体介護 647時間, 合計 1300時間

Table with 2 columns: 9月支援費活動, 訪問件数 14件, 身体介護 139時間, 家事援助 57時間, 移動介護 7時間, 合計 203時間